

Ⅲ. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

1. 魅力ある観光地づくり

大宮通り周辺のにぎわいづくり

大宮通り周辺では、四季を通じて県内外から多くの人々に訪れていただけるよう、様々なアメニティ向上に努めています。また、奈良の奥深い魅力をブランディングし、ゆっくりじっくりと楽しめるイベントを展開していきます。



奈良県中心市街地の交通対策



奈良中心市街地を公共交通で周遊していただくため、「ぐるっとバス」を大宮通り、奈良公園、若草山麓ルートの3路線で運行しています。さらに、500円で「ぐるっとバス」と奈良交通路線バスが乗り放題になる木簡型一日乗車券を発行しております。今後も、移動環境の向上に努め、公共交通の利用促進に取り組んでまいります。



▲ぐるっとバス大宮通りルート



▲ぐるっとバス若草山麓ルート



▲木簡型一日乗車券



大宮通り周辺のイベント

平城宮跡エリア



5月

平城京天平祭・春



8月

天平なばた祭り
～平城京天平祭・夏～



10月

みつぎうまし祭り
～平城京天平祭・秋～

平城宮跡のイベント情報



▲県営公園区域
のイベント情報は
こちら！



▲天平祭の
詳しい情報は
こちら！



▲国営公園区域
のイベント情報は
こちら！

奈良公園エリア



8月

なら燈花会



8月

ならまち遊歩



9月

きたまちといろ



10月

奈良万葉花絵巻



1月

若草山焼き行事



2月

しあわせ回廊なら瑠璃絵

コラム

奈良の魅力を発信

●奈良公園バスターミナルのイベント

「奈良公園バスターミナル」は観光バスの乗降場としての機能や飲食物販店、休憩スペースのほかに、観光客へのおもてなし環境の向上のため、にぎわいづくりイベントを毎月実施しています。



▲奈良公園バスターミナルの詳しい情報はこちら

“こんな体験できる!!” 若手職員の声

(地域デザイン推進局奈良公園室 Y主事(入庁1年目))

奈良公園バスターミナルでは、毎月テーマを変え、月1回マルシェを開催しています。

奈良公園の玄関口であるバスターミナルで、新たなにぎわいを創出できるよう様々な企画を考えているところです。

「ココに来れば何か楽しいことがある！」と観光客の方だけでなく地元の方にも思ってもらえるように頑張っています。



Ⅲ. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

2. 奈良公園中枢地プロジェクト(文化ゾーンの魅力向上と公園内の環境整備)

TOPIC

1. 奈良公園の風情に調和した宿泊施設の整備

・ R5年夏の新たな宿泊施設のオープンにあわせて、吉城園周辺の土堀の修景、無電柱化を行うとともに、周遊路整備を進め、魅力スポットを創出します。

2. 奈良公園、猿沢池周辺のアメニティの向上

- ・ 猿沢池への導水の本格運用、鷺池の浚渫等により水質改善を行います。
- ・ 天然記念物「奈良のシカ」の保護・鹿苑の整備を進めます。
- ・ 特別天然記念物「春日山原始林」の保全に努めます。
- ・ 名勝「奈良公園」の価値を高める植栽整備による景観保全を行います。
- ・ 奈良公園バスターミナルでの展示等により季節に応じた魅力を情報発信します。

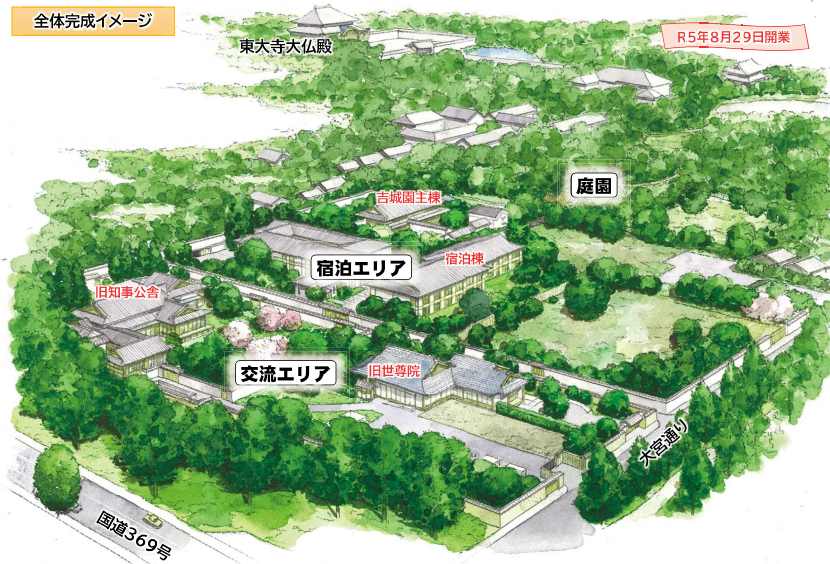
奈良公園周辺の 宿泊施設整備

奈良公園周辺にある未利用の空間に、民間活力を最大限活用して宿泊施設等を整備することで、名勝の価値をさらに高めるとともに、滞在型観光を促進します。

吉城園周辺地区整備

江戸末期から昭和初期の『和を基調とした風情の中に洋を感じる近代建築物』と庭が織り成す空間美を保全しながら、宿泊することができる空間をつくりあげます。

県では、吉城園周辺の土堀の修景、無電柱化を行うとともに、奈良公園バスターミナルから東大寺大仏殿までの間に情緒あふれる周遊路を整備し、名勝の価値を高めます。



▲旧知事公舎エントランス



▲旧知事公舎の庭園



▲吉城園主棟



▲宿泊施設



▲周遊路の整備イメージ

▶ 旧奈良監獄の保存・活用

旧奈良監獄ホテルの整備に向け、法務省、奈良市との包括協定に基づき、旧奈良監獄アクセス道路整備事業を支援するなど、歴史文化価値を保存・活用するための事業への協力を継続していきます。



▲旧奈良監獄ホテルのイメージ(法務省より提供)

奈良公園・猿沢池周辺の アメニティ向上

▶ 奈良公園のさらなる魅力向上に向けて、奈良公園のアメニティ向上に努めています。

▶ 奈良公園の水環境改善

多くの観光客等が訪れる猿沢池や鷺池の水環境改善に取り組んでいます。

令和4年度に猿沢池への導水実証実験を実施し、水質が改善しました。

令和5年度は猿沢池への導水を開始する他、鷺池の浚渫(汚泥の撤去)等に取り組みます。



(R3.5.30)



(R4.11.28)

▲猿沢池導水実証実験による変化

▶ 天然記念物「奈良のシカ」の保護・鹿苑の整備



▲鹿の給餌施設(R4.6 完成)



▲鹿苑の整備イメージ

100年後も人とシカがより良い関係で共生できるよう、奈良市や春日大社等と連携しながら、天然記念物「奈良のシカ」の保護・育成に努めています。

その一環として、シカの保護施設「鹿苑」の整備も進めています。

▶ 特別天然記念物 「春日山原始林」の保全



◀ 春日山原始林内で
外来種ナンキンハゼの伐採

特別天然記念物「春日山原始林」を守り再生するため、「春日山原始林保全計画」に基づき、保全に努めています。

▶ 植栽整備による景観保全



◀ 鷺池と浮見堂

植物の生育環境や眺望景観を守るため、「奈良公園植栽計画」に基づき、整備を行っています。

▶ 奈良公園バスターミナルの活用



観光バスによる渋滞を緩和するとともに、アメニティ(展望の良い休憩場所スペース、飲食物販店等)の充実や奈良公園周辺の歴史文化を学習できる施設として、おもてなし環境を向上しています。

Ⅲ. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

3. 平城宮跡歴史公園の整備

奈良時代を今に 感じる空間を創出

公園整備にあたっての基本方針

- ①特別史跡・世界遺産の適切な保存と活用
- ②古代国家の歴史・文化の体感・体験
- ③古都奈良の歴史・文化を知る拠点づくり
- ④利活用性の高い空間形成

平城宮跡歴史公園は、国と奈良県が連携を図りながら、奈良時代を今に感じる空間づくりを理念とし、特別史跡・世界遺産である平城宮跡の適切な保存・活用を図りつつ、古都奈良の歴史・文化を知る拠点として整備を進めています。

平成30年3月には、朱雀大路を軸として、東側にはガイダンス施設(国土交通省整備)を、西側には交通ターミナルや飲食物販施設等(奈良県整備)を配置した「朱雀門ひろば(拠点ゾーンの一部)」がオープンし、観光客の受け入れ環境を充実しました。

公園全体図

平城宮跡 (特別史跡、世界遺産)

拠点ゾーン

朱雀門 (すざくもん) 平成10年完成

第一次大極殿 (だいいごくでん) 平成22年完成

大極門(南門) (だいいごくもん) 令和4年完成

宮跡展望施設 “天平みはらし館”

団体集合施設 “天平つどい館”

飲食・物販施設 “天平うまし館”

観光案内・休憩施設 “天平みつき館”

復原遣唐使船

復原遣唐使船の展望デッキ

二条大路

朱雀大路

朱雀大路東側地区(整備中)

南側地区(整備中)

ガイダンス施設 “平城宮いざない館”

H30.3.24オープン

大宮通り

平城宮跡歴史公園 朱雀門ひろば

“平城宮跡”とは

「平城宮跡」は、我が国の律令国家が形成された奈良時代の政治・文化の中心として、多くの重要な遺構が確認されており、学術上きわめて価値の高い文化財として、昭和26年度に特別史跡に指定され、平成10年度には世界遺産に登録されています。

平城宮跡南側地区(旧積水化学工業(株)工場跡地)に、「県営奈良めぐり平城宮跡前自動車駐車場」が令和3年10月に完成しました。これにより、朱雀門ひろば周辺エリアの駐車可能台数が増加し、イベント開催時の混雑緩和など来園者の利便性が向上しました。

また、奈良公園バスターミナルを利用する観光バスの駐機場としても活用しています。この他、「ぐるっとバス」のバス停、シェアサイクルを設置しています。



シェアサイクル



ぐるっとバス乗り場
(大和西大寺駅方面)



県営奈良めぐり平城宮跡前
自動車駐車場
乗用車130台 バス30台



◀ 平城宮跡のリーフレット
はこちら！

令和5年度事業内容

▶ さらなる賑わいや魅力向上の取組

TOPIC

県営公園朱雀大路東側・平城宮跡南側の整備

平城宮跡歴史公園のさらなる賑わいや魅力向上のため、観光地としての魅力の抜本的強化に取り組んでいます。

令和5年度は、既存施設の活用や民間活力の導入も含め、今後のあり方の検討に取り組んでいます。

“こんな体験できる!!” 若手職員の声

(地域デザイン推進局平城宮跡事業推進室 H主事(入庁4年目))

私は、平城京天平祭を主とした平城宮跡におけるにぎわいづくりを担当しています。

年に3回開催している平城京天平祭のほか、Youtubeでのオンラインツアーや、東京の奈良まほろば館でのプロモーション活動も行っています。

プロモーション活動では、天平衣装を着てチラシを配ったり、平城宮跡を紹介したりします。天平衣装は天平祭等(右の写真)でしか見られず、着用できる機会のはめったにないものなので、貴重な体験をすることができました。



平城京天平祭・春

Ⅲ. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

4. 馬見丘陵公園を誇らしい花の公園に整備

馬見丘陵公園の にぎわいづくり

馬見丘陵公園では、本県が誇る近畿でも有数の花の公園として、にぎわいづくりを進めています。



馬見丘陵公園
デジタルマップ



Instagram

やまと花ごよみイベント



▲馬見チューリップフェア (4月)



▲馬見花菖蒲まつり (6月)



▲馬見ひまわりウィーク (8月)



▲馬見フラワーフェスタ (10月)



▲馬見クリスマスウィーク (12月)

公園全体図



電動カート



カート運行路

ドローン
による
空撮!



360°

園内の
散策体験



▲Official Youtube チャンネル

令和5年度事業内容

▶ 馬見丘陵公園の更なる魅力向上に向けて、引き続き、様々な取り組みを進めます。

TOPIC

1. 美しい花の公園づくり

本公園を代表する景観・フォトスポットを設定し、快適かつ魅力的な空間づくりを進めます。

2. 快適に滞在できる空間の充実

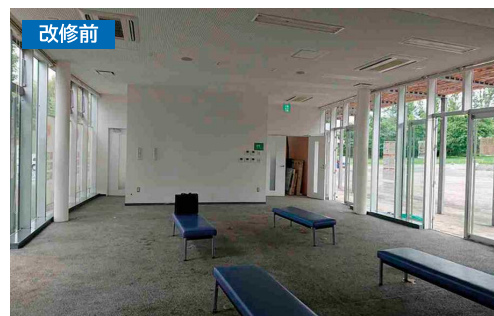
来園者に快適に滞在いただけるよう、公園施設の老朽化対策や休憩施設の増設をします。また、公園内の人気スポットや開花情報等を来園者に提供するなど、引き続き情報発信の充実を図っていきます。

これまでの実施事例

【老朽化対策】



【休憩所整備】



“こんな体験できる!!” 若手職員の声 地域デザイン推進局公園緑地課 H主事(入庁3年目)

馬見丘陵公園では、季節に応じた花々が咲くようにしており、花々の見頃にあわせた「やまと花ごよみ」イベントや、野鳥の観察体験や草木の防虫駆除等の講習会を開催しています。更に、園内の開花状況等のさまざまな情報について、SNSを通じて発信しています。

これらを本庁と出先機関(公園事務所)で協力して取り組み、県民に向けた広報を取りまとめています。昨年には、広報の一環として、公園の魅力を雑誌に掲載するお手伝いもさせていただきました。

来園者数は増加しており、多くの方に魅力発信ができていることにやりがいを感じています。



Ⅲ. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

5. 史跡飛鳥宮跡、史跡及び名勝飛鳥京跡苑池の保存と活用

飛鳥時代の地下遺構を 守り伝える史跡の整備

飛鳥時代の宮殿と庭園の遺跡を保存・活用した史跡を整備し、その価値を国内外に伝えます。



▲飛鳥京跡苑池の地下遺構(南池東護岸)

▲飛鳥宮跡の地下遺構(左:石敷広場、右:建物跡)

令和5年度事業内容

文化財部局と連携し、飛鳥宮跡の整備基本計画を策定し、基本設計の検討を行います。

飛鳥京跡苑池
エントランス休憩舎



飛鳥宮跡 井戸遺構の復元



飛鳥京跡苑池 (南池)復元イメージ



飛鳥宮跡 建物遺構の柱列表示



▲史跡の整備イメージ

6. 世界遺産登録を目指す「藤原宮跡」の国営公園化

名勝「大和三山」に 囲まれた宮殿遺跡



▲藤原宮跡と香具山

世界遺産登録を目指すとともに、国際的な観光交流拠点として安全・快適なおもてなし空間の創出のため、国営公園化を要望しています。



▲藤原宮跡(復元された建物跡を示す柱列)

7. 県営まほろば健康パーク

みんなが憩い、楽しみながら 健康づくりができる公園



より良い公園にするために県と民間事業者が連携し、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を行います。

○大和郡山市と川西町にまたがる県営都市公園で、県民にスポーツと憩いの広場を提供することを目的に昭和49年に「浄化センター公園」として設置されました。

○浄化センター公園を再整備し、平成26年度に「まほろば健康パーク」としてリニューアルオープンし、現在、年間30万人以上の皆様にご来園いただいています。



▲まほろば健康パーク「スイムピア奈良」はこちら



屋外50mプール



屋内25mプール



ファミリープール

令和3年6月には、スイムピア奈良に50m屋外プールの観客席と膜屋根等が完成！



テニスコート



子ども広場

TOPIC

まほろば健康パークの機能強化

- ・「子どもの遊びと運動」をテーマにした新しい機能を隣接する浄化センターの敷地を活用し公園の機能を拡張します。
- ・機能拡張にあたり、ニーズの把握や他の施設とは異なる付加価値の提供等が重要となるため、県内の同種の施設との重複も含め、整備が必要な施設について検討を行います。

Ⅲ. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

8. 自転車の周遊環境整備と安全利用

自転車周遊環境の整備

県内には、京都嵐山から奈良を通り、和歌山港に至る全長約180kmの「京奈和自転車道」があり、令和3年度からは、「京奈和自転車道」を軸とした「古都奈良エリア」、「法隆寺エリア」、「飛鳥・藤原エリア」の世界遺産などを巡る1周約70kmの「世界遺産周遊サイクルルート」の整備を行っています。

その他にも、県内には、全長600kmのサイクリングルート「奈良まほろばサイク∞リング(ならクル)」があります。

自転車利用環境の向上

県内には休憩施設やメンテナンススペース等を備えた「サイクルステーション」が4施設あります。

その他にも、民間施設と連携した取組として、商業施設などの駐車場を無料で利用できる「サイクリストにやさしい駐車場」、トイレ、空気入れの貸出などのサービスを提供する「自転車の休憩所」、自転車の屋内保管などが可能な「サイクリストにやさしい宿」などを認定し、PRを行うことで自転車の利用環境の向上に取り組んでいます。

※R5.7月末時点

	サイクリストにやさしい駐車場	自転車の休憩所	サイクリストにやさしい宿
認定数	8施設	188施設	56施設

▲認定されている施設数

自転車の利用促進

令和3年度、京奈和自転車道がつながったことから、京奈和自転車道のルート図や自転車の休憩所などのおもてなし施設などを掲載した「京奈和自転車道のサイクリングマップ(奈良エリア版)」を作成しました。

また、令和4年度、県内のサイクリングルート図やおすすめコースを掲載した「ならサイクリングマップ」を作成しました。

サイクリングマップ詳細はこちらから▶



▲古都奈良エリア(奈良市)
※サイクルフォトシェアin奈良引用



▲法隆寺エリア(斑鳩町)
※サイクルフォトシェアin奈良引用



▲京奈和自転車道(大和郡山市)



▲自転車の休憩所(河合町)
※サイクルフォトシェアin奈良引用



▲京奈和自転車道(五條市)



法隆寺
エリア

京奈和自転車道
約75km(県内)

和歌山県

令和5年度事業内容

TOPIC

1. 「世界遺産周遊サイクルルート」の整備

令和5年度は、世界遺産周遊サイクルルートのうち、「古都奈良エリア」、「法隆寺エリア」、「飛鳥藤原エリア」で案内誘導サインの整備等を推進します。



▲世界遺産周遊サイクルルートの案内誘導サイン(斑鳩町)

2. 情報発信の充実

HPやSNSを活用し、サイクルルートの魅力を発信していきます。

○「ジテンシャでなら」奈良県自転車利用総合案内サイト



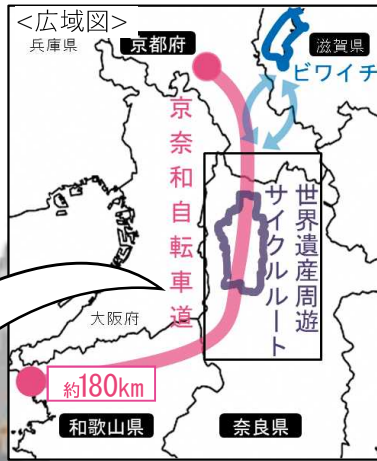
▲「ジテンシャでなら」TOPページ
(くわしくはQRコードからアクセス)

コラム 近鉄田原本線でサイクルトレインを運行

奈良県、田原本線沿線各町及び近畿日本鉄道(株)が連携して、田原本線の利用促進と沿線活性化を目的に、令和5年4月22日から通常ダイヤの電車でサイクルトレインを実施しています。



▲車内のようす



京都府

古都奈良
エリア

世界遺産周遊
サイクルルート
1周約70km
(R3年度から整備に着手)

飛鳥・藤原
エリア



▲飛鳥藤原エリア(橿原市)
※サイクルフォトシェアin奈良引用



▲サイクルステーション(橿原市)



▲飛鳥藤原エリア(橿原市)
※サイクルフォトシェアin奈良引用

凡例	
—	京奈和自転車道
—	世界遺産周遊サイクルルート
—	県内のサイクリングルート(ならクル)
●	サイクルステーション
●	観光拠点

Ⅲ. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

9. 「道の駅」による地域振興

「道の駅」の取り組み



▲奈良県「道の駅」MAPはこちら

「道の駅」は、安全で快適に道路を利用するための道路交通環境の提供、地域のにぎわい創出を目的とした施設で、「地域とともに作る個性豊かなにぎわいの場」を基本コンセプトにしています。駅ごとに地方の特色や個性を表現し、文化などの情報発信や様々なイベントを開催することで利用者が楽しめるサービスを提供しています。

道の駅の3つの機能

<p>休憩機能 24時間無料で使える 駐車場やトイレ</p> <p>▲ふたかみパーク當麻</p>	<p>情報発信機能 道路・観光情報を 発信</p> <p>▲吉野路上北山</p>	<p>地域連携機能 施設を利用した 地域との交流</p> <p>▲宇陀路室生</p>
---	---	---



奈良県内の道の駅(16駅) [全国1,204駅(R5.2時点)]

- ① 168 吉野路大塔 [五條市]
- ② 169 吉野路上北山 [上北山村]
- ③ 169 杉の湯川上 [川上村]
- ④ 309 吉野路黒滝 [黒滝村] **特定テーマモデル「道の駅」※1**
- ⑤ 165 ふたかみパーク當麻 [葛城市]
- ⑥ 166 370 宇陀路大宇陀 [宇陀市] **重点「道の駅」候補※3**
- ⑦ 168 十津川郷 [十津川村]
- ⑧ 165 宇陀路室生 [宇陀市]
- ⑨ 25 針TRS [奈良市]
- ⑩ 168 大和路へぐり [平群町]
- ⑪ 169 吉野路大淀iセンター [大淀町]
- ⑫ 368 369 伊勢本街道御杖 [御杖村]
- ⑬ 166 かつらぎ [葛城市] **重点「道の駅」※2**
- ⑭ 24 レスティ唐古・鍵 [田原本町] **重点「道の駅」候補※3**
- ⑮ 169 飛鳥 [明日香村]
- ⑯ 25 なら歴史芸術文化村 [天理市] **重点「道の駅」※2**
- ⑰ 25 なら歴史芸術文化村 [天理市] **重点「道の駅」※2**
- ⑱ 7 クロスウェイなかまち [奈良市] **防災道の駅※4**

県整備中 ★

※1 特定テーマモデル「道の駅」…特定のテーマについて、全国の模範となる取組を行い、成果が認められるものとして、国土交通省が認定。
 ※2 重点「道の駅」…地域活性化の拠点となる優れた企画があり、今後の重点支援で効果的な取組が期待できるものとして、国土交通省が選定。
 ※3 重点「道の駅」候補…地域活性化の拠点となる企画の具体化に向け、地域での意欲的な取組が期待できるものとして、地方整備局等が選定。
 ※4 防災道の駅…広域的な防災機能を担うため、国等の支援を受けてハード・ソフト対策を強化した「道の駅」を対象に、国土交通省が選定。

● 道の駅「なら歴史芸術文化村」

道の駅「なら歴史芸術文化村」は、全国初の本格的な文化財修復作業現場の公開やアーティストとの交流、こども向けアートプログラムの実施等、歴史芸術文化活動の振興に加え、観光や産業等の分野と連携した多機能複合型の交流拠点として令和4年3月にオープンしました。

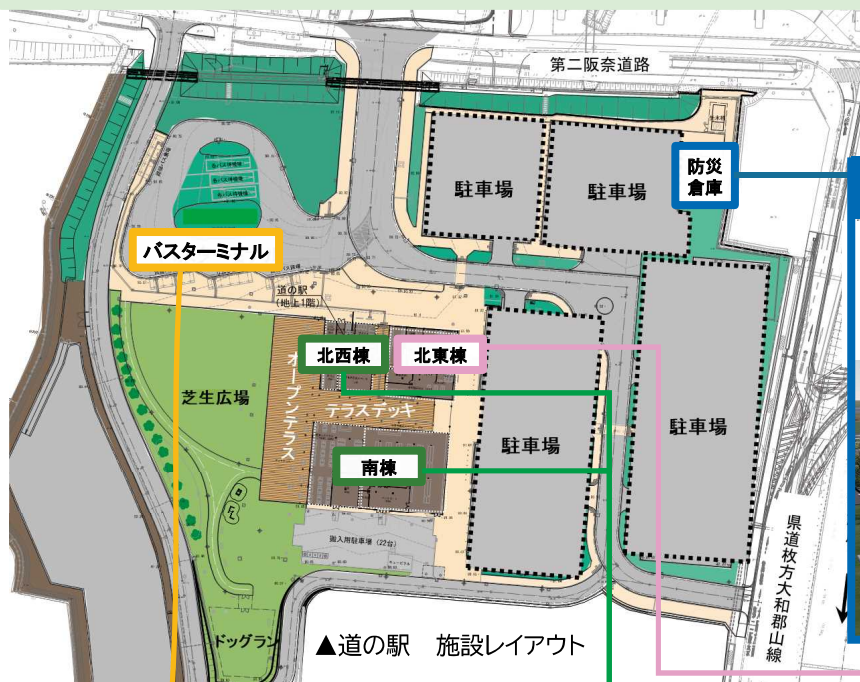
<p>歴史文化分野の取組 (文化財修復展示棟)</p> <p>文化財の修復工房</p> <p>学芸員による解説ツアー</p> <p>考古学教室</p>	<p>にぎわいの様子(交流にぎわい棟等)</p> <p>農産品や工芸品の販売</p> <p>食と農の情報発信セミナー</p> <p>奥吉野工芸品ワークショップ</p> <p>観光、道路情報の発信</p> <p>じっくり伝統工芸ワークショップ</p>	<p>芸術文化分野の取組 (芸術文化体験棟)</p> <p>幼児向けアート体験プログラム</p> <p>こども参加型音楽ワークショップ</p> <p>アート作品の展示</p>
--	---	--

● 道の駅「クロスウェイなかまち」

道の駅「クロスウェイなかまち」は、中南和地域も含めた観光周遊の向上を図るゲートウェイとなります。また、県の広域的な防災拠点としての活用を計画していることから、令和3年6月に「防災道の駅」として選定されました。令和5年度末のオープンに向けて整備を進めています。

令和5年度事業内容

- ・新築工事を進めるとともに、駐車場や芝生広場等の工事を推進
- ・地域や指定管理者と連携して、県産食材の活用や地域の賑わいづくりのイベント、観光情報の発信等について具体化



防災機能

施設の耐震化、無停電化、災害時に支援が可能な駐車場、防災倉庫を整備

交通結節点機能

観光バスや路線バスが利用できるバスターミナルを整備



地域振興機能

県産農産物等を取り扱う直売所、レストラン、カフェを運営



地域観光のゲートウェイ機能

周辺地域だけでなく中南和地域も含めた観光資源等の情報を発信



TOPIC

道の駅「クロスウェイなかまち」に名称が決定しました

奈良県で新しく整備を行っている「道の駅」(奈良市中町・石木町)は、より多くの県民の皆様にご覧いただき、ご利用いただけるようにするため、名称を募集しました。

- ・採用名称:道の駅「クロスウェイなかまち」
- ・命名理由:第二阪奈道路と枚方大和郡山線が交わる場所で、多くの人々が交わり、集い、旅立つイメージで名付けられました。